



表紙写真

粟国島の海 (粟国村筆ん崎)

粟国島はかつて、粟(あわ)の産地として知られており、粟島とも呼ばれ、名前の由来となっています。そんな粟国島の南西側に位置するのが、ダイビングスポットとして有名な「筆ん崎」です。

特に5月～7月にかけては、写真のようにギンガメアジが求愛行動のため数千匹単位の大群を作ることのできる、それを目当てに県内外からたくさんのダイバーが訪れます。そのほかにもイソマグロの群れ、オオメカマスの群れ等、大物が見ることができる、沖縄屈指のダイビングスポットです。

撮影：沖縄総合事務局
遠藤 正則

Muribushi 9月★10月号 2014年 CONTENTS

- 01 インタビュー
西表島船浮のシンガーソングライター 池田 卓 ～島に暮らすということ～
- 04 特集 農業・農村の多面的機能の維持・発揮に向けて
～日本型直接支払(多面的機能支払)の創設～ 農林水産部
- 06 1 管内経済情勢報告(平成26年7月) 財 務 部
- 08 2 平成25年度の水に関する動きについて 開発建設部
- 10 3 自賠責制度PR月間について 運 輸 部
- 12 4 しまのゆんたく in 慶良間 ～環境の保全と観光の両立を目指して～ 総 務 部
- 13 5 平成25年度 沖縄農林水産業の情勢報告 ～沖縄の食文化と健康～ 農林水産部
- 14 6 沖縄地域知的財産戦略本部会合
～中小・ベンチャー企業の知的財産意識の定着に向けて～ 経済産業部
- 15 7 海の月間 ～「海の日」を広く理解していただくための取組～ 運 輸 部
- 16 なかゆくい 美味しい沖縄 ～沖縄食材を食べ尽くす!～『クワンソウ』
- 18 内閣府だより 第53次沖縄豆記者団等／子ども霞が関見学デー
- 19 局 下請法基礎講習会 総 務 部
第32回 国有財産沖縄地方審議会 財 務 部
- 20 の ～食育講演会～県民一人ひとりが健康長寿に向けて「食」について考えましょう! 農林水産部
動 平成25年度 沖縄総合事務局 開発建設部所管優良業者等表彰式を開催 開発建設部
- 21 き 平成26年度 沖縄ブロック国土交通研究会 開発建設部
- 21 お知らせ 人事異動

本誌掲載の論文等の意見は、筆者の個人的見解であることをお断りします。

うんゆの「豆知識」

③

船のバリアフリーの雑学

誰もが利用しやすい
船をめざして

公共交通機関を担う船舶では、障害者や高齢者を含むあらゆる人が利用しやすいようバリアフリー化を進めています。

具体的には、手すりの設置や床の表面に滑りにくい仕上げがなされた通路・客席、障害者等が円滑に利用できる構造を有するトイレ、車いす使用者が持ち上げられることなく乗降できる構造の乗降用設備等があります。

このバリアフリー化により、障害者等の社会参加が促進され、「どこでも、だれでも、自由に、使いやすく」というユニバーサルデザインの考え方にに基づき、生き生きと安全に暮らせるよう、すべての利用者に利用しやすい船舶を目指しています。



通路・客席



トイレ



乗降用設備